

木の図書館スタッフが選ぶ1冊！

『死神の精度』 伊坂幸太郎/著 文藝春秋
2008年



「ミュージック」を愛する死神の千葉。彼の仕事は対象の人間の死を7日間で調査し、「可」 or 「否」を判定すること。時空を越えて、姿を変えて、人にたたかれ（死神は痛さを感じません）、人を気絶させ（死神が素手で人間に触ると気を失います）、次々と「調査」するちょっとズれてる死神の千葉。伊坂ワールドにハマります。

PN: 真実白鳥

みんなのイラスト

YAによる

YAノート

YAのための



PN: チースタルトさん/絵



PN: AYAさん/絵

「ダイアナ・ウィン・ジョーンズのファンタジーランド観光ガイド」 ダイアナ・ウィン・ジョーンズ/著 東洋書林 2004年

おすすめコメント

ファンタジー界の辞書のような本。読みものとしておもしろく、ジョーンズさんのピリッとした皮肉が痛快。ファンタジー好きなら取ってみてください。

(PN: タルトさん)

YAノートへの書き込み募集中！
キミもノートに書き込んでみよう！

編集後記

今年は、戦後70年という節目の年となりました。戦争初期～戦後に渡るこれまでの日本の歩みを本を通して振り返るよい機会となりましたね。平和の大切さが改めて、実感できたのではないのでしょうか。YAノートでは、みんなのイラスト&おススメ本を募集しています！気軽に書き込んでくださいね♪それでは、次回のもくほん！をお楽しみに！！